

No. 280

SEMANARIO DE SÃO PAULO

13-Maio-1927

外國に出たら、一と財産持て、故郷へ持て、歸り、錦をかざつて、一生安樂な暮しをしたいと、云ふのが、出稼民根性であるとされ、世界の高官や、物持や學者連中から卑しまれて居る。出生出稼民根性を捨てたがらぬ。

再渡航をした移民は、植民になりましたが、重に其國で莫大なるつりだが、高官や學者や資産家は、終生出稼民根性を捨てたが、駐伯日本官憲よ、税金學者よ、

洋行高官と學者と資産家との出稼ぎ根性

聖め新報

青年募集

Rocco Kowayama
Redactor
do "Semanario de S. Paulo"
Caixa, 58 - BAURU
Est. de São Paulo, Brasil

社主兼編輯人香山六郎	二段	一段	廣告料
牛ダシ	全	回	前金
ダンダシ	全	萬	萬
	八	000	000

購讀料
一ヶ年前金
後金
000
000

青年一名を募ります

勉學の餘暇は充分あります

希望者は本社迄御照會下さい

聖州新報社

Dr. Demetrio Lobão
—MEDICO—

一般外科、産婦人科、小兒科、
花柳病、トラバーマ、マレッタ、黄熱病
のちりようによじます
ドトロ、リオ、デメト
リオ、ロボン

血液検査、痰、小便、
人糞及ウミ其他の検査

診察 午前八時ヨリ十一時まで

北西線グアイサラ駅

コノヨコモジヘキノイ
モチニハルニヨ

リオエスラ

アラサツーバ輝 郵函二〇八

アグワリンバ

CASA NISHIMOTO
ARMAZEM
買仲穀雑

萬利多賣と親切と
御便利とは本店のモットオであります

西本商店

ノハエスラ
アラサツーバ輝 郵函二〇八
アグワリンバ

郷里送金
ノハエスラ
アラサツーバ輝 郵函二〇八
アグワリンバ

六月上旬

サントス港出帆豫定

神奈川丸

日本行には一番早い航路

(南米日本間約五十日)

博多丸

六月上旬

サントス港出帆豫定

神奈川丸

日本行には一番早い航路

(南米日本間約五十日)

日本郵船會社 出 廣告

日本行には一番早い航路

(南米日本間約五十日

日三十月五年二和昭

(5) -

號十八百二第

五万弗のロテリアに當り 本因坊直屬の門弟だと

詐欺漢の中澤リンスに現る

北西線ビリグイ殖民地にて、親父は元内務省の属官、俺は慶大醫學士だ」との自稱で邦人の馬を騙つて、アーリアンナ殖民地居住三重縣人中澤某長澤は誤りの詐欺的行為をして居る由なれば一般に對しては既報通りなるが、去月廿九日全段は又リンス驛に現れ俺は園芸の名木本因坊直屬の門弟で二段、北米に於て五萬ドルの

テリヤに當り、伯國に引上て來た資金日貸八十萬圓でアラ、グラード駆附近に瀧澤某氏の媒介で千二百コントスを投じ耕地を買入れ、今後當國に於て大々的活躍をなすと吹きまくり、二三の有志を欺瞞してマンと彼獨特のペランに掛けんとした利那、或人に暴露され居たまられず何處へかドロンをきめてしまつた。

中澤はアメリカに數年間放浪したアバズレ者で、詐欺的行為は彼の

常套手段である由。

今回本紙記者齊藤政一氏を貴地方に派遣し、殖民地の現状視察。本

紙勝利金に當らす可候間萬隆

御縁合せ御拂込被下度、尙其他新

購讀の申込、無斷轉居や二重發送

の整理等も致す可候間御遠慮なく御申出相成度願上候

聖州新報社

ノロエスティ線に急告

<p

